



HATI-HATI はインドネシア語で相手を思いやる時に使うやさしいことばです。

春まだ浅きこのごろですが、お障りなくお過ごしでしょうか？月日が経つのは早いもので、もう3月。三寒四温、春が待ち遠しいですね。

2月3日（金）に名古屋出入国管理局長と入管懇談会を開催しました。当日は、吉岡高浜市長、担当課グループリーダーとともに参加しました。高浜市と当法人が入管懇談会に選ばれた（?!）理由は、高浜市の多文化共生の取り組みが先駆的であると認めていただいている証だと思っています。今日は、高浜市の多文化共生について少し話をしてみたいと思います。

高浜市は、愛知県に2番目に小さい面積の市です。自動車で横断しても端から端まで10分走れば隣の市になります。たぶん市内一周しても30分で回れるのではないかと思います。コンパクトシティです。人口49,136人（2023年2月1日付）内外国籍の方々は4,038人。住民比8.3%が外国籍住民です。これは愛知県トップの数字となっています。

なぜ、高浜市に外国籍住民が多いのか？とよく

聞かれます。憶測ではありますが、以下のことが考えられます。トヨタ系の子会社が近隣市を含めたくさんあります。第二次産業に従事する人の割合が多く、外国籍の方々も職場に近い、この地域に住まわれていることが挙げられます。高浜市は近隣市に比べ、家賃が安いことも理由のひとつになると思います。

高浜市は、多文化共生に関して言えば、後進的でした。日本語学習の場合は、4年前に私たちが必要性を訴え開始しました。他市では、国際交流センターがありますが、高浜市では、2021年7月に開所したばかりです。その中で今、高浜市が多文化共生で注目を浴びるようになったのは、地域住民と外国籍住民をつなぐ「バディ」であると自負しています。

入管懇談会では私たちの現在の取り組みを聞いていただき、ざっくばらんな意見交換ができました。とても有意義な懇談会となりました。

代表理事 新美純子

＜先生は地域住民＞ 多文化ふれあい農園の先生

多文化ふれあい農園では、様々な国の人が野菜を作っています。そんな彼らをサポートしてくれるのが地域のみなさんです。一緒に作業をしたり、時には、たくさんのおすそわけをいただきます。先日は、どっさりのきんかんを。そのまた別の日には、どっさりのだいこんを。写真は90代のバディさん。愛車の耕運機で、畑を耕してくれ「はい、どうぞ。はよ植えりん（三河弁）」でにっこり。外国籍住民のみなさんは、このように分け隔てなく、接してくれることがうれしいといえます。少しずつ少しずつ地域に多文化の花が咲いて来ています。



愛車の名前
ポチ

ダウリン つなぐつながる楽しい話

1月29日、私は家族と旅行しました。とても興味深く楽しい旅行で、私と私の家族は忘れることができません。名峰の御在所岳に行きました。最初はただの観光かと思っていましたが、到着すると何もかも真っ白な雪に覆われていて、とても綺麗で驚きました。素晴らしい景色の上に、非常に興味深い1,140メートルのロープウェイがありました。ロープウェイから見た雄大な雪景色は素晴らしかったです。



実習生の生活「実習生と英語で話す」

先日、実習生とふとした会話から、ちょっと英語で話してみようということになりました。インドネシアでは、中高生のころに英語を学習しているために、多くの実習生は少し英語が話せます。私も英語の学習をしてきましたが話すことはできません。しかし実際に話してみると

「How many your family do you have? My family is 4 people.」このような中1, 2年生レベルの英語で十分会話ができるのです。

最近の日本では、外国籍住民に対しての日本語教育が盛んに叫ばれています。もちろん外国籍住民のみなさんが日本語で話せることは、地域社会の一員としてとてもうれしいことです。しかし相手に日本語力だけを求めるだけではなく、私たちも相手に一歩近づくためにも英語を話してみるのもいいなあと最近感じています。 新美

facebook
最新情報は
こちら



編集後記

梅の花がほころびはじめてきました。もうすぐ春ですね。桜の季節もうすぐです。 新美

ホンさんの驚き NIPPON 滞在記



令和5年2月に子ども(3歳)と「高浜シティマラソン」に初めて参加しました。今年は小さい子どもからお年寄りまで7千以上が参加しました。にぎやかで、みんな楽しそうでした。

私達は子どものコース(1.5km)を走りました。走りながら子どもを応援しました。コースの途中は走ったり、座ったり、泣いたり、笑ったりしました。子どもは疲れた様子でしたが、ゴールできてとても幸せそうです。私も嬉しかったです。

今月のやさしい日本語

日本語教師 鶴見陽子

こういう・そういう・ああいう

「こういうふうにしてください。」「そういうことです」という言い方をよく使いますが、意味を確認しましょう。

「これ」：自分の近く

これ

「それ」：相手の近く

それ

「あれ」：2人から遠い

あれ



・「こういう」：自分が言ったこと、したことについて言いたい時

例「今日とはとても疲れました。こういう時はビールが飲みたい」※「こういう」を使う場面では「そういう」を使うことが多い

・「そういう」：相手が言ったこと、したことについて言いたいとき

例「あなたのそういう優しいところが大好きだよ」

・「ああいう」：自分からも相手からも遠いものについて言いたい時

例「ああいう人になりたいな」

[村上 由佳, 教えて! ゆか先生 日本語会話表現 60 2021]

公益社団法人トレーディングケア (日月、祝日はお休みです)

〒444-1325 愛知県高浜市青木町4丁5番地2 6 2F

TEL 0566-57-7700

FAX 0566-87-0552